

受賞者氏名	田村 信幸	
所属	理工学部経営システム工学科	
受賞年月日	2024 年 8 月 29 日	
国内・国外	国外	
授与機関等名称	11 th Asia-Pacific International Symposium on Advanced Reliability and Maintenance Modeling	
受賞名	Best Paper Award	
受賞(研究)内容詳細	独立なブラウン運動過程に従って劣化する 2 個のコンポーネントの重み付きの和が、ある閾値(故障閾値)を超えると故障するシステムに対する状態監視保全方策について研究を行った。マルコフ勝手課程と呼ばれる数学モデルを用いて解析を行い、故障閾値に達する前に両方のコンポーネントを新品に交換することが適当となる十分条件を導いた。また、どちらか一方のコンポーネントのみを交換した方が良いことがあることも示した。これらの結果は現実的な観点では極めて当然の性質であるが、理論的に成立することが示されたことは、提案した数学モデルが妥当性であることを意味していることに加え、さらなる拡張や発展が可能であることを表している。これらの貢献が Best Paper Award(最優秀論文賞)に値すると評価された。なお、この研究は当時大学院生だった川野慎治氏との共同研究である。	